

地域の伝統文化を題材とした カリキュラム・マネジメント



指導資料 2 学年分

小学校第 4 学年・中学校第 3 学年

- ・ 伝統文化「地歌舞伎」を題材とした学習全体構想図
- ・ 「美濃歌舞伎博物館相生座」学習コース例
- ・ 伝統文化「地太鼓」を題材とした学習全体構想図



地域の伝統文化「地歌舞伎」を題材とした学習全体構想図

小学校第4学年

教科の学習

国語科 「新聞を作ろう」

- ・新聞の特徴を確かめる。
- ・どんな新聞を作るかを話し合う。
- ・取材（アンケート）をする。
- ・割付について話し合う。
- ・記事を書き、新聞を仕上げる。
- ・読み合って感想を伝える。

音楽科 「地域に伝わる音楽を調べよう」

- ・地域に伝わる民謡を聴いたり歌ったりする。
- ・地域に伝わる音楽を調べ、その特徴を感じ取る。

体育科 「表現運動」

- ・ひと流れの動きで踊る。
- ・表現の仕方を工夫する。

道徳科 C「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」

- ・地域の伝統・文化にかかわる人々の思いにふれ、社会参画に関する意識及び伝統文化に関する意識を高める。

国語科 「お礼の気持ちを伝えよう」

- ・だれに何のお礼を伝えるのかを決める。
- ・手紙の型にそって内容を考える。
- ・手紙を書いて、読み返す。
- ・手紙を送る。

図画工作科 「あの日 あの時の気持ち」

- ・生活の中で心に残ったことを、気持ちを思い出しながら絵に表す。

総合的な学習の時間

ふるさとじまん『地歌舞伎』を伝えよう

〇〇地区の「地歌舞伎」のよさをさぐろう。

- ・「地歌舞伎」を見た経験やイメージをウェビングマップに書き出し、関心をもつ。
- ・図書館にある文献で調べる。
- ・保存会の方から話を聞く。
- ・地歌舞伎（の所作）の体験をする。
- ・活動を振り返り、地歌舞伎のよさをまとめる。

「地歌舞伎」のよさを伝えよう。

- ・保存会の方から「地歌舞伎」の現状や悩みを聞く。
- ・「地歌舞伎」のよさを他の地域の人に伝える方法を考える。
- ・よさを伝えるためのチラシ作成の見直しをもつ。
- ・チラシに記載する内容や構成を考え作成し、地域のイベントで配布する。
- ・地域のイベントで「地歌舞伎」を実演する。

地域へのかかわり方を考えよう。

- ・チラシを見た方や「地歌舞伎」の実演を見た方、保存会の方の感想をもとに、今後の地域への関わり方について考える。
- ・保存会の方に手紙を書く。

社会科

単元

残したいもの
伝えたいもの

県内に古くから残る伝統・文化にはどのようなものがあるのか調べよう。

- ・写真や地図から県内のどこにどんなものが残されているのか調べる。
- ・本やインターネットを使って調べる。

県内に古くから残る伝統・文化は、どのようにして守られ、どのように受け継がれてきたのか調べよう。

- ・見学したり、保存会の人から聞き取りをしたりして調べる。
- ・図書室やインターネットで調べる。
- ・わかったことをノートに整理する。
- ・調べてわかったことを年表にまとめ、考えたことを話し合う。

「相生座」「かしも明治座」学習コース例参照

地いきに古くから残る「地歌舞伎」を受け継いでいくために、自分たちに何ができるか考えよう。

- ・地域に古くから残る「地歌舞伎」をこれからも残していく上で課題となっていることについて保存会の人から聞く。
- ・「地歌舞伎」について、自分にできることを考える。

教科等横断的な視点に立った
資質・能力の育成

情報活用能力

問題発見・
解決能力

言語能力

「相生座」「かしも明治座」学習コース例

瑞浪市 美濃歌舞伎博物館 「相生座」の見学・取材



活動時間
1時間～

- ・ガイドの話聞きながら、地歌舞伎の歴史について学ぶ。
- ・地歌舞伎を守る方の取材をする。



その他にも

「サイエンスワールド」 の体験学習

活動時間
1時間～



- ・サイエンスショー、実験・ワークショップを通して科学の不思議、楽しさを体験する。

中津川市 「かしも明治座」の見学・体験・取材



活動時間
1時間～

- ・ガイドの話聞きながら、地歌舞伎の歴史について学ぶ。
- ・舞台裏や楽屋、廻り舞台、奈落を見学する。
- ・地歌舞伎を守る方の取材をする。



国指定史跡 「苗木城跡」の見学

活動時間
1時間～



- ・自然の巨岩に気付かれた山城跡を歩き、地形の特徴や戦国時代から明治初期に至る苗木領の歴史を学ぶ。

地域の伝統文化「地太鼓」を題材とした学習全体構想図

中学校第3学年

教科の学習

英語科「町や地域の文化を紹介しよう」

- ・日本の伝統文化について英語で説明し、世界に発信する。
- ・日本文化についてアピールすることを決めて発表する。

道徳科C「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」

- ・地域の伝統・文化にかかわる人々の思いにふれ、社会参画に関する意識及び伝統文化に関する意識を高める。

国語科「説得力のある文章を書こう」

- ・批評文の書き方について学ぶ。
- ・批評文を書き、説得力を高める工夫について話し合う。

声や音楽の特徴を生かして謡を謡おう。

- ・模範演奏を聴いたりまねたりしながら声の音色や速度、リズムの変化などを感じ取り、表現を工夫して謡う。

伝統音楽の魅力を見つけよう

- ・能、歌舞伎、文楽の音楽について、音色や旋律に着目し、聴き比べる。
- ・それぞれの音楽の特徴を交流し、よさを味わう。

音楽科

題材

日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう

能の音楽のよさや美しさを味わって聴こう

- ・音楽、舞踊、演劇などが一体となった能のよさや美しさを味わう。

〇〇地区に残されてきた「地太鼓」について調べよう。

- ・地太鼓について、知っていることを出し合い、関心をもつ。
- ・地域の方へのインタビュー、文献やインターネットで調べる。
- ・地太鼓の実演を鑑賞する。

「地太鼓」に携わっている人の願いや思いを知ろう。

- ・「地太鼓」保存会の方の話聞く。
- ・「地太鼓」を体験するとともに、地太鼓に携わる人の願いや思いについて考える。
- ・他の地域の「地太鼓」と比較し、〇〇地区の「地太鼓」の現状を知る。

「地太鼓」をこれからも残していくために、地域の一員として自分たちにできることを考えよう。

- ・中学生としてできることを考える。
- ・「地太鼓」の伝承への願いをもつ。
- ・保存会の方の指導を受け、「地太鼓」の演奏の練習をする。

「地太鼓」を実演し、これまで学習してきたことを伝えよう。

- ・学校行事、地域の祭り等で「地太鼓」の実演をする。
- ・活動の成果や課題をまとめる。
- ・地域の一員として、今後の地域への関わり方を考える。

総合的な学習の時間

ふるさと学習

ふるさとの「地太鼓」を伝承しよう

社会科

単元

私たちの生活と文化

文化は、私たちの生活にどのような役割を果たしているのだろうか。

- ・「文化」の意義について考える。

日本の伝統文化は、私たちの生活やものの見方、考え方にどのような影響をあたえているのだろうか。

- ・日本各地の伝統文化について調べる。
- ・身近な地域の文化（地太鼓）の価値について考える。

多文化共生を実現するために、私たちにどのような態度が求められているのだろうか。

- ・世界に広がる日本文化
- ・日本の中の外国文化
- ・多文化共生と異文化理解について学ぶ。

伝統文化の継承と私たち「地太鼓」の伝統文化の継承について、自分達にできることは何か、考えよう。

- ・伝統文化の継承が持続可能な社会の形成に果たす役割について考える。

教科横断的な視点に
立った資質・能力

言語能力

問題
解決能力

情報活用能力